

令和7年度「地域学校協働事業」 取組について

「みんなで創る 未来の浪江 ～地域とともに学び、つながる力～」(福島県 浪江町)

取組の概要

「地域の中で課題を捉え、主体的に新しいことへ挑戦する力を育むこと」「地域住民や企業との関わりを通じて、子どもたち一人ひとりの可能性を引き出すこと」を基本方針として、地域学校協働活動を推進します。学校・地域・関係団体が連携し、児童生徒が多様な人と関わりながら学び、成長できる環境づくりを目的としています。地域住民が教育活動に主体的に参画することで、子どもたちと地域とのつながりを深め、世代を超えた交流や協働が継続的に生まれるよう、各種事業を展開していきます。



内容

地域や企業と連携し、子どもたちの興味・関心に応じた多様な体験活動を企画・実施してきました。

- ①放課後子どもチャレンジ(習字、英語、けん玉、ピククルボール等)
- ②子ども週末チャレンジ(畑体験、スキー体験等)
- ③長期休暇イベント(施設見学、料理体験等)
- ④地域交流活動(外部講師の派遣、授業支援等)を展開し、年間約220事業を実施しました。



ポイント

- 放課後の活動(放課後に興味に応じた多様な体験活動を実施)
- 地域・学校との連携(地域・学校のニーズを共有し、連携体制を構築)
- 週末の自然体験・宿泊体験(自然体験や宿泊体験を通じて、体験的な学びを実施)
- 地域学習の実施(町内施設や専門家を活用し、地域の歴史・文化を学習)

成果

地域の方々との協力のもと、多様な事業を展開し、より多くの児童生徒が参加できる体制づくりを進めています。多様な学びの機会を提供することで、児童生徒の主体性や地域への理解を一層深めるとともに、地域の人々との交流の活性化を図ります。また、外部講師やボランティアとの連携を強化し、専門性を生かした学びの充実を目指します。一方で、継続的な事業運営に向けて人材の確保・育成が課題であることから、新たな協力者の発掘や体制の強化にも取り組んでいきます。

今後の方向性

今後は、地域内での人材確保と連携の強化を進め、双葉郡や相双地区の講師・ボランティアの共有を通じて、持続可能な教育活動の体制づくりを期待します

あわせて、地域・学校・行政が協力し、安定した運営と継続的な支援を得られる仕組みを整えます。さらに、地域の人々と児童生徒が継続的に関われる場を設け、成果を共有しながら、関心と参加を広げていきます。